

「沖縄こどもの国」リニューアル計画第1弾！

新ライオン舎 OPEN！

沖縄こどもの国に新しい「ライオン舎」が完成し、4月23日に落成式典が行われ、諸聖徒保育園の園児が歌とダンスでオープニングを飾りました。

桑江市長をはじめ、参加した関係者からは、沖縄こどもの国のメイン施設として、子どもたちの夢と希望を育み、地域活性化にもつながる施設となることに期待が寄せられました。



「新ライオン舎」は、ライオンの生息環境である「サバンナ」をイメージした、迫力満点の「岩山」がそびえたち、より自然環境に近い状況でたたくライオンを、360度回遊しながら、間近で観察することができ、息づかいまで感じることができます。

また、ライオンとの出会いがより感動的なものになるよう、デジタル映像で遊びながら、楽しく学べる空間を演出しており、国内でも珍しい、とてもユニークな施設です。

そして、ライオンへの「えさあげ体験」など、特別プログラムも開催しています！

※詳細は「沖縄こどもの国」の公式サイトをご覧ください！！

<https://www.okzm.jp/>



4/27

新ライオン舎に新アイドル誕生

4月17日に沖縄こどもの国に来園した雌ライオンの『カノ』が、一般公開されました。『カノ』は、2012年2月11日生まれで、しっぽまで含めた全長が約2m、体重が約130kgの成熟した雌ライオンです。

『カノ』が生まれ育った栃木県にある那須サファリパークのスタッフによると、この頃頃から飼育員に育てられたこともあり、人懐っこく社交的な性格とのこと。



4/17

ついにジャガーきたる！！

沖縄こどもの国で、雄のジャガー『ハク』来園セレモニーが行われました。

ジャガーは、希少価値の非常に高い大型のネコ科の動物です。『ハク』は、現在、人間の年齢にすると18歳位で、高知県の「わんぱくこうちアニマルランド」からやってきました。

セレモニーでは、大勢の観客が見守る中、鶏肉や馬肉を食べたり柵に上ったり等々つろいだ様子を見せていました。

